

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和2年度事業点検・評価調書

5-III-7

5-III-7

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	各種広報媒体の活用
節	Ⅲ.佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信		
事業(施策)名	7 各種メディア情報発信	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県観光企画課、新潟市広域観光課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、県観光協会、佐渡観光交流機構
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ ホームページやSNSをはじめ各種メディアを活用し、国内外への情報の拡散を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ 関係機関が連携して、インターネットをはじめテレビ、ラジオ、新聞、雑誌等あらゆるメディアを活用した情報発信を行う。</p>		
	<p>【R2年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市ホームページ、佐渡観光ホームページのほか、SNSにより情報を発信する。</li> <li>● 国外へ市公式アカウントSNSを活用し情報を発信する。</li> <li>● 県観光ホームページ、SNSにより情報を発信する。</li> <li>● PR方法の新規開拓を図る。</li> <li>● JNTOを活用した情報発信を行う。</li> </ul> <p>【R2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市FB、交流員FB、ウェイボーで情報発信を行った。</li> <li>● JNTOを活用した情報発信を行った。</li> <li>● 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各種イベントが中止になり発信が限定的となった。</li> <li>● PR TIMESによる情報発信を行った。</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 単純な観光情報の発信だけでなく、人目を惹く方法や工夫が必要である。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ SNSは、インバウンドを含む観光誘致において、非常に有効なツールである。人目を引く方法を工夫し、また、最終的に消費へと結びつけるために、ハッシュタグや位置情報の活用も考慮に入れ、引き続き情報発信を行う。</li> </ul>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 〔 a ● b ● c 〕</p> <p>【事業実施の効果】 〔 a ● b ● c 〕</p> <p>【総合評価】 〔 A ● B ● C 〕</p> <p>◇概ね計画どおりに事業実施できているためBとした。</p>		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。